

明日香村の幼・小・中一貫教育



教職員の連携・協力によって学校教育の充実を

- 幼小中教職員が「明日香村の教育目標」や「めざす子ども像」を共通理解し、連携を密にして情報共有を図る。
 - 指導方法の研究と改善のための研修体制を整え、幼小中教職員の交流活動や合同会議、合同研究・研修によって教職員の資質向上と指導力の向上を図る。
 - 明日香村立学校の教職員であるという意識で、全教職員が連携・協力して教育活動に取り組む。
 - 小学校において教科の専門性を活かした教科指導を行うため、中学校教員による専科授業を導入する。
 - 一貫教育推進のため幼小中合同の各種会議を定期的開催
 - 一貫教育推進委員会：週1回、言語力・英語・郷土学習・専科教育各部会：月1回
 - 一貫教育推進実行委員会・家庭教育部会・学校・地域コミュニティ部会：学期1回
 - 幼小中教職員合同研修会：学期1回
- ※ 平成27年度から小中教職員全員に兼務辞令を発令。

明日香村のめざす子ども像

- 郷土を知り、郷土を愛し、郷土に誇りをもち、郷土を語れる子ども
- 夢に向かって、自らの生き方を切り開く意欲あるたくましい子ども

確かな学力

豊かな人間性

健やかな心と体

12年間を見通した一貫性のあるカリキュラムと指導

学年の発達に応じたねらいと到達目標の作成

幼小中教職員の相互理解と協力

12年間で「めざす子ども像」に育てる決意

幼小中での子ども理解と指導力の向上

小・中学校における専門教科の指導と協力

学校・園と教育委員会・関係機関との連携強化

地域の方々の知恵と力を活かした学校支援

学校・地域コミュニティによる学校支援

幼小中一貫教育の取組の重点

1. 学力の基盤となる『基礎的な言語力』の育成

すべての教科の学習に共通する基礎的な言語力（聞く・話す・読む・書く・表現する力）を身に付けさせ、学力の向上につながるよう、全教職員が「子どもたちの言語力と学習規律を高めるための実践記録シート」を作成し、互いに情報交換しながら、幼小中を通じて子どもの発達段階に応じた言語力育成の指導に取り組み、同時に、幼小中を通じて学習規律の確立を図る。

2. 英語活動・英語学習の充実

幼小中の発達段階に応じた英語力とコミュニケーション力を付け、地域に根ざした「国際人」を育成するために、明日香村独自で12年間の英語教育のカリキュラムと教材を作成する。
平成26年度からの4年間、文部科学省から英語教育強化地域拠点事業の研究指定を受ける。

3. 郷土学習の充実

郷土明日香を知り、郷土を愛し、郷土に自信と誇りを持ち、郷土を語れる子どもを育てるために、「地域での活動（幼）」「生活科、あすか科（小）」「明日香学（中）」を軸に、幼小中の郷土学習の接続と学習効果の検証を行い、探究・発見・発信の学習過程を大切に、一貫した郷土学習プログラムを創造する。

4. 専門性を生かした教育の充実

中学校教諭が年間を通して小学生を指導することにより、専門性を生かして、小中一貫した教育を推進する。
平成25年度は、図画工作で5,6年生、音楽で6年生を中学校教諭が指導。
平成26年度は、理科、図画工作、音楽で5,6年生を中学校教諭が指導。
平成27年度は、更に拡大し、理科、図画工作で5,6年生、音楽で4,5,6年生を中学校教諭が指導。

5. 豊かな人間性と健やかな心身の育成

自分を大切にすると共に他人も大切にすること、人権感覚を身につけ、正しく判断し、行動する力と健やかな心身を育てるために、子どもの基本的な生活習慣、規範意識、自尊感情の醸成と、体力・運動能力の向上に努める。

明日香村の特色ある教育

英語教育の充実 国際交流教育の推進

★海外への中学生派遣事業

- ①南オーストラリア州 アテレードへ
「明日香の風」と命名し、約10名の中学2年生を派遣。8泊10日 ホームステイ



明日香の風

- ②韓国 扶余郡石城中学校との相互派遣交流
「日韓のかけ橋」と命名し、約10名の中学3年生を派遣。3泊4日 ホームステイ

★英語活動・英語学習の充実

- ・村費で英語指導助手3名を雇用。
- 幼…週1回2時間（4歳児・5歳児各1時間）の「英語活動」を実施
- 小…1～2年で週1時間の「英語活動」を実施
3～4年で週1時間の「英語学習」を実施
5～6年で週2時間の「英語学習」を実施
- 中…全学年で週5時間の「英語学習」を実施
- ・平成26年度から文部科学省の研究指定グローバル人材の育成「英語教育強化地域拠点事業」

- ★外国からの教育旅行・視察を受入れて交流
主に小中学校で児童・生徒との交流を実施

郷土学習の推進

- 【幼稚園】
遊びを通じた郷土学習
【小学校】
低学年：生活科を活用した郷土学習
高学年：「あすか科」（総合的な学習の時間の特例）による郷土学習



観光ボランティアガイド

- 【中学校】
「明日香学」（総合的な学習の時間の特例）による郷土学習

伝承芸能に親しみ、継承
運動会で伝承芸能を組み入れた踊り
地域づくりや地域の活性化に参画

特別支援教育の充実

支援を要する園児・児童・生徒のために、村費による支援員を配置

幼稚園…1名
小学校…3名
中学校…1名

就学指導委員会に幼小中の教職員と校医だけでなく、臨床心理士、健康づくり課の保健師、明日香養護学校の専門職員も参画
就学前からの把握と支援・助言にも力を傾注



総合型地域スポーツクラブ 「楽スポあすか」の推進

3歳から90歳までの会員514名で運営
小学生の67.6%が入会



サッカー教室

《定期開催教室》

- ・キッズ親子体操
- ・キッズフィットネス
- ・小学生サッカー
- ・小学生ソフトテニス
- ・小・中学生バレーボール
- ・新体操
- ・チャリーディング
- ・夏休みプール教室 など

《体験教室》

- ・ノルディックウォーク
- ・トレッキング
- ・ファミリーグラウンドゴルフ大海 など

《開放教室》

- ・バドミントン・卓球

など

学校や放課後児童クラブとの連携